

留 学 報 告 書

記入日:2020年7月1日

所属学部／研究科・学科／専攻	政治経済学部経済学科
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: ニューヨーク市立大学スタテンアイランド校 現地言語: City University of New York College of Staten Island
留学期間	2019年8月～2020年3月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	2年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2020年3月23日
明治大学卒業予定年	2022年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:8月中旬～12月下旬 2学期:二月上旬～五月中旬 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	13894
創立年	1976

留学費用項目	現地通貨 (米ドル)	円	備考
授業料	0	0円	交換留学のため
宿舍費	15000	1400000円	一番安い部屋
食費	325	350000円	ミールプラン強制加入+自炊+外食
図書費	20	2500円	
学用品費	500	55000円	教科書が高額
携帯・インターネット費	360	40000円	月45ドル
現地交通費	0	0円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	850	100000円	物価がとても高い……
被服費	200	25000円	
医療費	0	0円	0
保険費	350	40000円	形態:明治の保険
渡航旅費	2250	250000円	
ビザ申請費	400	45000円	
雑費	270	30000円	予防接種+健康診断(体育履修のため)
その他	0	0円	
その他	0	0円	
合計	23175	2337500円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:羽田 目的地:JFK 経由地:	
復路 出発地:JFK 目的地:成田 経由地:	
渡航費用	
①往復チケットを購入した場合 航空会社:ANA 料金:三十万	
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: _____ 料金: _____ 復路 航空会社: _____ 料金: _____ ∴合計: _____	
航空券購入方法	
<input checked="" type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:IACEトラベル) <input type="checkbox"/> インターネット(サイト名: _____) <input type="checkbox"/> その他(_____)	
滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:Dolphincove) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ	
2)部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 4)	
3)共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
4)住居を探した方法:	
大学からの案内	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
騒音やマリファナの匂い、文化の違いに悩んだが、友達作りで最適で学校から近くて楽。ただ、ルームメイト選びをする際は他国の留学生も一緒に部屋の方が良い。高額なミールプランに強制加入させられるので美味しいものを食べた、自炊したい人はホームステイがオススメ。	
現地情報	
1)留学期間中、病気やケガをされましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: _____)	
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: _____)	
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?	
特に危険は感じなかった	
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	
寮のワイファイがたまに使えないことはあったが基本ちゃんと使える。	
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	
海外で使えるクレジットカードを持参した。	
6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。	
お金はかかるが基本なんでも手に入る。	
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)	

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
14 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input checked="" type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか？	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
intermediate macro economics	中級マクロ経済学
科目設置学部・研究科	経済学部
履修期間	一学期
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 200 分が 1 回
担当教授	Chu-Ping C. Vijverberg
授業内容	マクロ経済学全般。新聞記事などを用いて時事的な内容も説明してくれる。
試験・課題など	毎回小テストがあった。中間・期末と合わせて評定がきまる。
感想を自由記入	夜に三時間以上の連続授業はきつかった。内容はわかりやすいが板書が多く大変だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to International Business	国際間ビジネス
科目設置学部・研究科	ビジネス
履修期間	一学期間
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 115 分が 2 回
担当教授	Alan Zimmerman
授業内容	ビジネスだけでなく様々な国の経営や文化についての授業。
試験・課題など	プレゼンやレポートなどが定期的にあった。中間試験や期末試験も全部で三回。
感想を自由記入	とてもためになる授業で先生も面白かった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Communications in a Corporate Setting		コーポレートコミュニケーション	
科目設置学部・研究科	ビジネス		
履修期間	一学期間		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に115分が2回		
担当教授	Anna Romano		
授業内容	ビジネス場面でのコミュニケーション方法や異文化間コミュニケーションについて。		
試験・課題など	三回小テスト。個人プレゼンが数回とグループプレゼンが2回ほど。毎週ビジネスメールの課題など。		
感想を自由記入	アメリカのビジネスのスタイルを知ることができて興味深かった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
International Studies		国際学	
科目設置学部・研究科	人文科学		
履修期間	一学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に160分が1回		
担当教授	Stephen Ferst		
授業内容	国際的な問題をディスカッションする		
試験・課題など	レポートが3回ほど。また、グループディベートのようなものと簡単なテストもあり。		
感想を自由記入	授業で扱われる世界の問題はどれも興味深かった。毎回の授業の分量はまあまああったが、テストは簡単。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introduction to Philosophy		哲学	
科目設置学部・研究科	人文		
履修期間	春学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に160分が1回		
担当教授	Ezra Fried		
授業内容	ソクラテスの弁明を主に扱い、哲学を考える。		
試験・課題など	問題が出されてそれに自分の意見をのべる試験?のようなものがあった。		
感想を自由記入	英語での哲学は難しかったがとても興味深かった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
International Political Economy		国際政治経済学
科目設置学部・研究科	人文	
履修期間	春学期	
単位数	4	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に115分が2回	
担当教授	Ming Xia	
授業内容	政治経済に対する見解や歴史など理論的なことについての授業	
試験・課題など	本を読んでレポート作成が三回と中間・期末	
感想を自由記入	中国人の先生で、日本人である私にとっても優しくしてくれた。話は脱線することが多いが知識や経験はとても豊富な教授だと思う。	

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

2018年 1月～3月	語学勉強・留学先情報収拾
4月～7月	語学勉強・留学先情報収拾
8月～9月	語学試験
10月～12月	出願
2019年 1月～3月	選考
4月～7月	予防接種・ビザ取得
8月～9月	留学開始・中間試験
10月～12月	期末試験
2020年 1月～3月	中間試験・コロナで帰国
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

経済学とビジネスを学びたかったこと、英語第一言語の国に行きたかったこともあり、アメリカを希望しました。また、インターンシップに参加したかったため、インターン先が多く集まっているようなニューヨークを選択し、実際にインターンに応募し参加させてもらい、とても貴重な経験ができました。ニューヨークには本当に色々な人種の方やバックグラウンドを持っている人が多く、理解し合うことが大変なことも多いですが、様々な人と日々出会えることはなかなかできない経験だと思います。勉強だけでなく、自分のやりたいことに色々挑戦できる環境だと思います。また、寮に住む場合は、現地の人だけでなく、他国からの留学生と同じ部屋になることをお勧めします。